# 学校の授業にもご活用ください！

## 2023年度版テキスト 発展編（１・２・準２級 対応）と教科書の対照表

ニュース検定（Ｎ検）の2023年度版公式テキストの発展編（１・２・準２級対応）は、主に2022年中に起きた重要ニュースやその背景、関連する重要語句をコンパクトに解説し、例えば中学・高校における社会科（公民的分野）、公民科（公共、現代社会、政治・経済）の学習を深めるのにも、うってつけです。
社会科（公民的分野）、公民科（公共）の教科書（主な内容）とは、次のように対応しています。Ｎ検受検の準備に限らず、いまの世の中の動きと関連づけた学習に、公式テキストをぜひご活用ください。

## 高校　公民科（公共）教科書との対応

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **公共の扉** | |
| **公共的な空間に生きる** | |
| 個人の尊厳と多様性 | ⑰子どもの権利 実現を<br>⑱共生社会への道のりは |
| キャリアを考える | ⑮変化する日本の働き方 |
| 環境に関する倫理的課題 | ⑫脱炭素社会への道のり<br>㉓地球環境を守るために<br>［１級を目指す４］気候変動 基金の行方は |
| 生命に関する倫理的課題 | ㉑いのちと科学を考える |
| **民主国家の基本原理** | |
| 民主主義と立憲主義 | ①私たちの民主主義<br>②日本政治の現在地<br>③日本国憲法の行方<br>⑲あすの司法を考える |
| 世界の政治体制 | ㉖強国化する中国<br>㉗米国と国際秩序の行方 |
| 日本国憲法とその原理 | ②日本政治の現在地<br>③日本国憲法の行方<br>⑲あすの司法を考える |
| 男女共同参画社会の実現 | ①私たちの民主主義<br>⑬加速する人口減少<br>⑮変化する日本の働き方<br>⑱共生社会への道のりは<br>［１級を目指す３］賃金の男女差 明るみに |
| **よりよい社会の形成に参画するために** | |
| **私たちの暮らしと法** | |
| 基本的人権と新しい人権、法の下の平等 | ①私たちの民主主義<br>③日本国憲法の行方<br>⑭社会保障のこれから<br>⑮変化する日本の働き方<br>⑰子どもの権利 実現を<br>⑱共生社会への道のりは<br>⑲あすの司法を考える<br>⑳情報社会のこれから<br>［１級を目指す３］賃金の男女差 明るみに |
| 消費者と法 | ⑯どう守る 消費者の権利 |
| 司法の役割と司法参加 | ⑲あすの司法を考える |
| **民主政治と私たち** | |
| 国の政治の仕組みと政治参加 | ①私たちの民主主義<br>②日本政治の現在地<br>③日本国憲法の行方<br>⑲あすの司法を考える |
| 地方自治と住民 | ⑥地方自治のいま<br>㉒大災害に備える |

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **経済活動と私たち** | |
| 経済のしくみと経済成長 | ⑦足踏みする日本経済 |
| 国の財政の働きと社会保障 | ⑧借金頼みの財政<br>⑭社会保障のこれから |
| 中央銀行の役割と金融 | ⑦足踏みする日本経済<br>⑨混迷する世界経済<br>［１級を目指す２］難しいインフレ退治 |
| 変わる日本産業 | ⑪日本産業のいま |
| 職業選択と労働問題 | ⑮変化する日本の働き方 |
| 消費者を巡る問題 | ⑯どう守る 消費者の権利 |
| 公害対策と環境保全 | ㉓地球環境を守るために<br>［１級を目指す４］気候変動 基金の行方は |
| **国際政治の現状と課題** | |
| 国際社会と国家主権、日本の安全保障 | ③日本国憲法の行方<br>④安全保障 日本の針路は<br>⑤大転換の防衛政策<br>㉔平和な世界どうやって<br>［論説］ ウクライナ侵攻から考える国際秩序<br>［１級を目指す５］ＩＣＣと戦争犯罪責任 |
| 「冷戦」後の世界 | ㉔平和な世界どうやって<br>㉕核兵器と向き合う世界<br>㉗米国と国際秩序の行方 |
| 地域紛争と国際平和 | ［巻頭］ ウクライナと世界で起きたこと<br>⑤大転換の防衛政策<br>㉔平和な世界どうやって<br>㉖強国化する中国<br>㉗米国と国際秩序の行方<br>［論説］ ウクライナ侵攻から考える国際秩序<br>［１級を目指す１］揺らぐ日中関係 |
| **国際経済の現状と課題** | |
| 戦後の国際経済と自由貿易体制 | ⑨混迷する世界経済<br>⑩揺らぐ自由貿易体制 |
| 進む経済のグローバル化 | ⑨混迷する世界経済<br>⑩揺らぐ自由貿易体制<br>⑪日本産業のいま<br>㉔平和な世界どうやって<br>㉖強国化する中国<br>㉗米国と国際秩序の行方 |
| **持続可能な社会を目指して** | |
| 地球環境問題を考える | ㉓地球環境を守るために<br>［１級を目指す４］気候変動 基金の行方は |
| エネルギーを巡る現状と課題 | ⑫脱炭素社会への道のり<br>㉓地球環境を守るために |
| 持続可能な社会保障制度 | ⑧借金頼みの財政<br>⑬加速する人口減少<br>⑭社会保障のこれから |
| 進歩する科学と技術 | ⑳情報社会のこれから<br>㉑いのちと科学を考える |

## 中学　社会科（公民的分野）教科書との対応

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **現代社会と私たちの生活** | |
| 現代社会を生きる | ［巻頭］ ウクライナと世界で起きたこと<br>⑨混迷する世界経済<br>⑩揺らぐ自由貿易体制<br>⑪日本産業のいま<br>⑫脱炭素社会への道のり<br>⑬加速する人口減少<br>⑭社会保障のこれから<br>⑰子どもの権利 実現を<br>⑱共生社会への道のりは<br>⑳情報社会のこれから<br>㉑いのちと科学を考える<br>㉒大災害に備える<br>㉓地球環境を守るために<br>㉔平和な世界どうやって<br>［論説］ ウクライナ侵攻から考える国際秩序<br>［１級を目指す１］揺らぐ日中関係 |
| 多文化共生社会の実現 | ⑱共生社会への道のりは |
| 社会集団の中で生きる | ①私たちの民主主義<br>⑱共生社会への道のりは |
| **個人の尊重と日本国憲法** | |
| 人権と日本国憲法 | ①私たちの民主主義<br>③日本国憲法の行方<br>④安全保障 日本の針路は<br>⑤大転換の防衛政策<br>⑰子どもの権利 実現を<br>㉕核兵器と向き合う世界 |
| 人権と共生社会 | ①私たちの民主主義<br>⑭社会保障のこれから<br>⑮変化する日本の働き方<br>⑰子どもの権利 実現を<br>⑱共生社会への道のりは<br>⑲司法と市民 いまとあす<br>［１級を目指す３］賃金の男女差 明るみに |
| これからの人権保障 | ③日本国憲法の行方<br>⑪日本産業のいま<br>⑱共生社会への道のりは<br>⑳情報社会のこれから<br>㉑いのちと科学を考える<br>㉖強国化する中国<br>㉗米国と国際秩序の行方 |
| **現代の民主政治と社会** | |
| 現代の民主政治 | ①私たちの民主主義<br>②日本政治の現在地<br>⑳情報社会のこれから |
| 国の政治の仕組み | ①私たちの民主主義<br>②日本政治の現在地<br>⑲あすの司法を考える |
| 地方自治と私たち | ⑥地方自治のいま |

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **私たちの暮らしと経済** | |
| 消費生活と経済 | ⑯どう守る 消費者の権利 |
| 生産と労働 | ⑪日本産業のいま<br>⑮変化する日本の働き方<br>⑱共生社会への道のりは<br>［１級を目指す３］賃金の男女差 明るみに |
| 価格の働きと金融 | ⑦足踏みする日本経済<br>⑨混迷する世界経済<br>⑩揺らぐ自由貿易体制<br>［１級を目指す２］難しいインフレ退治 |
| 政府の役割と国民の福祉 | ⑧借金頼みの財政<br>⑬加速する人口減少<br>⑭社会保障のこれから |
| これからの経済 | ⑥地方自治のいま<br>⑦足踏みする日本経済<br>⑪日本産業のいま<br>㉓地球環境を守るために |
| **地球社会と私たち** | |
| 国際社会の仕組み | ④安全保障 日本の針路は<br>⑩揺らぐ自由貿易体制<br>㉔平和な世界どうやって<br>㉖強国化する中国<br>㉗米国と国際秩序の行方<br>［論説］ ウクライナ侵攻から考える国際秩序 |
| さまざまな国際問題 | ［巻頭］ ウクライナと世界で起きたこと<br>⑪日本産業のいま<br>⑫脱炭素社会への道のり<br>㉓地球環境を守るために<br>㉔平和な世界どうやって<br>㉕核兵器と向き合う世界<br>㉗米国と国際秩序の行方<br>［論説］ ウクライナ侵攻から考える国際秩序<br>［１級を目指す５］ＩＣＣと戦争犯罪責任 |
| 地球社会のあすと日本 | ③日本国憲法の行方<br>④安全保障 日本の針路は<br>⑤大転換の防衛政策<br>⑩揺らぐ自由貿易体制<br>㉓地球環境を守るために<br>㉔平和な世界どうやって<br>㉕核兵器と向き合う世界<br>㉗米国と国際秩序の行方<br>［１級を目指す１］揺らぐ日中関係 |

＊教科書の章立ては、高校、中学校ともに、現在の学習指導要領に基づく標準的な構成を念頭に、公式テキストと関連のある部分に限って掲載しています。したがって、お手元の教科書と完全に対応するとは限りません。
＊［１級を目指す］１～５は、「ＮＥＷＳここに注目 １級を目指すみなさんへ」（124～133㌻）のテーマ番号です。

# 学校の授業にもご活用ください！

## 2023年度版テキスト＆問題集 基礎編（３・４級対応）と教科書の対照表

ニュース検定（Ｎ検）の2023年度版公式テキスト＆問題集の基礎編（３・４級対応）は、主に2022年中に起きた重要ニュースやその背景、関連する重要語句をコンパクトに解説しています。例えば中学・高校における社会科（公民的分野）、公民科（公共、現代社会、政治・経済）の学習を深めるのにも、うってつけです。
社会科（公民的分野）、公民科（公共）の教科書（主な内容）とは、次のように対応しています。Ｎ検受検の準備に限らず、いまの世の中の動きと関連づけた学習に、公式テキスト＆問題集をぜひご活用ください。

## 中学　社会科（公民的分野）教科書との対応

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **現代社会と私たちの生活** | |
| 現代社会を生きる | ［巻頭］ウクライナと世界で起きたこと<br>⑥混迷する世界経済<br>⑦日本産業のいま<br>⑧脱炭素社会への道のり<br>⑨減り続ける日本の人口<br>⑩社会保障のこれから<br>⑫消費生活を豊かに<br>⑬子どもと社会の現在地<br>⑭共に生きる社会へ<br>⑯情報社会の夢と課題<br>⑰いのちの現場から<br>⑱大災害に備える<br>⑲地球環境を守るために<br>⑳平和な世界どうやって |
| 多文化共生社会の実現 | ⑭共に生きる社会へ<br>⑳平和な世界どうやって |
| 社会集団の中で生きる | ①私たちの民主主義<br>⑭共に生きる社会へ |
| **個人の尊重と日本国憲法** | |
| 人権と日本国憲法 | ①私たちの民主主義<br>②日本国憲法の行方<br>③どうなる 外交と防衛<br>⑬子どもと社会の現在地<br>㉑核兵器と向き合う世界 |
| 人権と共生社会 | ①私たちの民主主義<br>⑩社会保障のこれから<br>⑪働くということ<br>⑬子どもと社会の現在地<br>⑭共に生きる社会へ<br>⑮裁判のいまと明日 |
| これからの人権保障 | ②日本国憲法の行方<br>⑭共に生きる社会へ<br>⑯情報社会の夢と課題<br>⑰いのちの現場から<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| **現代の民主政治と社会** | |
| 現代の民主政治 | ①私たちの民主主義<br>⑯情報社会の夢と課題 |
| 国の政治の仕組み | ①私たちの民主主義<br>⑮裁判のいまと明日 |
| 地方自治と私たち | ④地方自治のいま |
| **私たちの暮らしと経済** | |
| 消費生活と経済 | ⑫消費生活を豊かに |
| 生産と労働 | ⑦日本産業のいま<br>⑪働くということ<br>⑭共に生きる社会へ |
| 価格の働きと金融 | ⑤足踏みする日本経済<br>⑥混迷する世界経済<br>⑦日本産業のいま |
| 政府の役割と国民の福祉 | ⑤足踏みする日本経済<br>⑨減り続ける日本の人口<br>⑩社会保障のこれから |
| これからの経済 | ④地方自治のいま<br>⑤足踏みする日本経済<br>⑦日本産業のいま<br>⑫消費生活を豊かに<br>⑲地球環境を守るために |
| **地球社会と私たち** | |
| 国際社会の仕組み | ③どうなる 外交と防衛<br>⑥混迷する世界経済<br>⑳平和な世界どうやって<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| さまざまな国際問題 | ［巻頭］ウクライナと世界で起きたこと<br>⑧脱炭素社会への道のり<br>⑲地球環境を守るために<br>⑳平和な世界どうやって<br>㉑核兵器と向き合う世界<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| 地球社会のあすと日本 | ②日本国憲法の行方<br>③どうなる 外交と防衛<br>⑥混迷する世界経済<br>⑳平和な世界どうやって<br>㉑核兵器と向き合う世界<br>㉒大国と国際社会の行方 |

## 高校　公民科（公共）教科書との対応

| ▼教科書の主な内容 | ▼テキストのテーマ名 |
|---|---|
| **公共の扉** | |
| **公共的な空間に生きる** | |
| 個人の尊厳と多様性 | ⑭共に生きる社会へ<br>⑯情報社会の夢と課題 |
| キャリアを考える | ⑪働くということ |
| 環境に関する倫理的課題 | ⑧脱炭素社会への道のり<br>⑲地球環境を守るために |
| 生命に関する倫理的課題 | ⑰いのちの現場から |
| **民主国家の基本原理** | |
| 民主主義と立憲主義 | ①私たちの民主主義<br>②日本国憲法の行方 |
| 世界の政治体制 | ⑳平和な世界どうやって<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| 日本国憲法とその原理 | ①私たちの民主主義<br>②日本国憲法の行方<br>⑮裁判のいまと明日 |
| 男女共同参画社会の実現 | ①私たちの民主主義<br>⑪働くということ<br>⑭共に生きる社会へ |
| **よりよい社会の形成に参画するために** | |
| **私たちの暮らしと法** | |
| 基本的人権と新しい人権、法の下の平等 | ①私たちの民主主義<br>②日本国憲法の行方<br>⑩社会保障のこれから<br>⑪働くということ<br>⑬子どもと社会の現在地<br>⑭共に生きる社会へ<br>⑯情報社会の夢と課題<br>⑰いのちの現場から<br>⑲地球環境を守るために |
| 消費者と法 | ⑫消費生活を豊かに |
| 司法の役割と司法参加 | ⑮裁判のいまと明日 |
| **民主政治と私たち** | |
| 国の政治の仕組みと政治参加 | ①私たちの民主主義<br>②日本国憲法の行方<br>⑮裁判のいまと明日 |
| 地方自治と住民 | ④地方自治のいま<br>⑱大災害に備える |
| **経済活動と私たち** | |
| 経済のしくみと経済成長 | ⑤足踏みする日本経済 |
| 国の財政の働きと社会保障 | ⑤足踏みする日本経済<br>⑩社会保障のこれから |
| 日本銀行の役割と金融 | ⑤足踏みする日本経済<br>⑥混迷する世界経済<br>⑫消費生活を豊かに |
| 変化する日本産業 | ⑦日本産業のいま |
| 職業選択と労働問題 | ⑪働くということ |
| 消費者を巡る問題 | ⑫消費生活を豊かに |
| 公害対策と環境保全 | ⑲地球環境を守るために |
| **国際政治の現状と課題** | |
| 国際社会と国家主権、日本の安全保障 | ②日本国憲法の行方<br>③どうなる 外交と防衛<br>⑳平和な世界どうやって |
| 「冷戦」後の世界 | ⑳平和な世界どうやって<br>㉑核兵器と向き合う世界<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| 地域紛争と国際平和 | ［巻頭］ウクライナと世界で起きたこと<br>⑳平和な世界どうやって<br>㉑核兵器と向き合う世界 |
| 国際社会における日本の役割 | ②日本国憲法の行方<br>③どうなる 外交と防衛 |
| **国際経済の現状と課題** | |
| 戦後の国際経済と自由貿易体制 | ⑥混迷する世界経済<br>㉒大国と国際社会の行方 |
| 進む経済のグローバル化 | ⑥混迷する世界経済 |
| **持続可能な社会を目指して** | |
| 地球環境問題を考える | ⑲地球環境を守るために |
| エネルギーを巡る現状と課題 | ⑧脱炭素社会への道のり<br>⑲地球環境を守るために |
| 持続可能な社会保障制度 | ⑤足踏みする日本経済<br>⑨減り続ける日本の人口<br>⑩社会保障のこれから |
| 進歩する科学と技術 | ⑯情報社会の夢と課題<br>⑰いのちの現場から |

＊教科書の章立ては、中学校、高校ともに、現在の学習指導要領に基づく標準的な構成を念頭に、公式テキスト＆問題集と関連のある部分に限って掲載しています。したがって、お手元の教科書と完全に対応するとは限りません。

# 総合探求や小論文試験対策に！

ニュース検定公式テキストの基礎編（３・４級対応）と発展編（１・２・準２級対応）に設けている「Ｙｅｓ？ Ｎｏ？」「論点」では、賛否が割れている時事問題について、賛成、反対それぞれの主な根拠を簡潔に紹介しています。2023年度版公式テキストでは、以下のテーマを取り上げました。総合探求や小論文試験対策などにぜひご活用ください。

## 基礎 編 「Ｙｅｓ？ Ｎｏ？」

**政治**

投票したい政党や候補者が見当たらない･･･「棄権や白票で抗議」する？ しない？
日本国憲法の改正に賛成？ 反対？
防衛費の大幅増額に賛成？ 反対？
赤字のローカル路線 維持すべき？ 廃止すべき？

**経済**

財政を立て直すための消費税率のさらなる引き上げに賛成？ 反対？
「利上げ」のメリット・デメリットは？
国内旅行を促すために国の予算を充てることに賛成？ 反対？
原子力による発電を増やすことに賛成？ 反対？

**暮らし**

子ども医療費「一部地域だけ18歳まで無料」に賛成？ 反対？
正規雇用で働く？ 非正規雇用で働く？

**社会・環境**

デジタル教科書に賛成？ 反対？
日本はもっと難民を受け入れるべきか、否か？
「18、19 歳も裁判員に」望ましい？ 望ましくない？
ＡＩやロボットが人間の代わりに働くようになれば、人間の仕事は減る？ 減らない？
あなたはマスクを外す？ 着ける？
震災遺構の保存に賛成？ 反対？
使い捨てプラ製品の有料化に賛成？ 反対？

**国際**

日本はウクライナを積極的に支援すべきか、否か？
核兵器は紛争を防ぐ手段になり得る？ なり得ない？
国際社会は、中国の人権問題にどう向き合うべきか？

## 発展 編 「論点」

**政治**

クオータ制の導入に賛成？ 反対？
新たな「庁」続々と 賛成？ 反対？
緊急事態条項の創設に賛成？ 反対？
米中のはざまで日本はどう振る舞うべきか？
あなたのまちの「コンパクトシティー化」に賛成？ 反対？

**経済**

日銀は「異次元緩和」を維持すべき？ 維持すべきでない？
大企業や超富裕層への課税強化方針に賛成？ 反対？
「利上げ」のメリット・デメリットは？
ロシアへの経済制裁 効果と副作用は？
日本が強みを持つハイブリッド車の開発や販売 継続すべき？ 縮小を急ぐべき？
原子力による発電量を増やすことに賛成？ 反対？

**暮らし**

政府が合計特殊出生率に数値目標 賛成？ 反対？
国民年金の保険料納付期間 延長すべき？
雇用されるならジョブ型とメンバーシップ型、どちらがいい？
「無添加」の食品表示規制に賛成？ 反対？

**社会・環境**

民間教育を義務教育と認めるべき？
選択的夫婦別姓制度に賛成？ 反対？
18、19歳は「少年法で守られ」「人を裁く」…両立する？ しない？
中傷投稿を減らすため、さらに厳罰化すべきか否か
新型出生前診断 あなたは受けたい？
「最大級の被害想定」 メリットとデメリット、どちらが大きい？
日本は温室効果ガスの排出削減目標を引き上げるべきか、否か

**国際**

安保理改革 常任理事国枠の拡大に賛成？ 反対？
日本は核兵器禁止条約に参加すべきか、否か？
中国の人権問題に国際社会はどう向き合うべきか？